



# あじさいだより

2013年 12月

<http://www.pharma-care.co.jp>

発行責任 あじさい薬局  
あじさいだより編集委員会

## ご存じですか？要介護認定者の「障害者控除」

- 障害者手帳がなくても対象になります
- 要介護認定を受けている人は障害者控除ができます

税法上の「障害者」となる人は次のとおりです。身体障害者手帳などが交付されていなくても、「常時寝たきり」や介護認定を受けている人も対象になります。



【要介護認定者の障害者控除額】

	所得税控除額	住民税控除額	障害等級	介護保険の介護度
一般障害者	27万円	26万円	3～6級	要支援・要介護1～3
特別障害者	40万円	30万円	1～2級	要介護4以上

### 帯広市の場合の手続き

「障害者控除対象者認定申請書」を市役所障害福祉課に提出 「障害者控除対象者認定書」発行  
「認定書」が届いたら確定申告で還付請求（5年間さかのぼれます）

その他にも、もれなく控除の申告をしよう!! (一部紹介)

### 医療費の控除 医療費は10万円以上とは限りません！家族の医療費も合算を

納税者本人と家族の1年間（1～12月）の医療費総額（世帯合算）から「10万円」か「所得の5%」のどちらか少ない方の額を差し引いた額が控除されます。（最高200万円）

ただし、生命保険の給付金などが出ている場合はその給付額を差し引いて計算します。同一生計の親族（扶養家族でなくてもよい）のために支払った医療費も対象になります。家族の中で一番所得の高い人が、家族の医療費を合算して控除を受ける方が、還付額が高くなります。

【例】所得が200万円以下の場合、10万円より所得の5%の方が少なくなります。年金収入が220万円の方の医療費総額が9万円の場合、所得は100万円となり、所得の5%は5万円となります。  
したがって、「9万円 - 5万円 = 4万円」となり、この4万円の控除が受けられます。

年金受給者65歳以上の人の場合で、年金収入から年金控除120万円を差し引いた額 = 所得と、その5%の例示

年金収入	所得	所得の5%
140万円	20万円	1万円
220万円	100万円	5万円
300万円	180万円	9万円

## 医療費控除の対象となるものの例

外来・入院の医療費、入院時室料・食事代、差額ベッド代（医師の指示で利用の場合）  
治療のためのはり・灸、マッサージ、指圧、整体などの費用  
薬局で購入した薬代（予防や健康増進は対象外）  
松葉杖、コルセット、補聴器、治療用眼鏡、義足、義歯などの費用  
通院のためのバス・タクシー・電車代（日時・乗車区間など記録があれば領収書は不要）  
老人のオムツ代（初年度は医師からの証明書をお願いします）  
お産の費用（一時金がある有る場合はその差額）・妊婦の定期検診や検査  
条件がつくものがありますので確かめて下さい。

## 介護保険のサービスも対象になります

介護老人保健施設（老健）の利用料・部屋代・食事代は全額対象になります  
介護老人福祉施設（特養）の利用料・部屋代・食事代は支払額の1/2が対象になります  
訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリ、短期入所療養介護などの介護保険の医療系サービスは対象です。また、これらを利用している場合、訪問介護、通所介護も対象になります（領収書や証明書を発行してもらうこと）

## 医療費控除の対象とならないもの

健康診断書費用（異常が見つかり、通院や入院が必要になった場合は対象になる）  
通院のための自家用車のガソリン代 診断書料 美容整形

（北海道社保協「くらしに役立つハンドブック」より紹介）

# インフルエンザを予防しよう！

インフルエンザウイルスには強力な感染力があり、いったん流行すると、年齢や性別を問わず、多くの人に短期間で感染が広がります。毎年11月～4月に流行が見られます。

正しく予防してインフルエンザにかからないようにしましょう！

## \* 手洗い・うがいをする

インフルエンザが流行するとウイルスが至る所に付着しています。

外から帰宅した際には手洗い・うがいをして付着したウイルスを洗い流しましょう。

## \* 適度な温度と湿度を保つ

ウイルスは寒くて乾燥したところを好みます

。空気が乾燥しているとウイルスが長時間

空気中を漂っています。

加湿器などで湿度を50～60%に保つことが予防になります。

## 正しい手の洗い方

### 手洗いの前に

- 爪は短く切っておきましょう
- 時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのほすようにこすります。



指先・爪のすきを念入りこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



## \* 栄養と休養を充分にとる

体力をつけて抵抗力を高めることで感染にくい体ができます。

きちんと食事や睡眠をとることがインフルエンザの予防にもなります。

規則正しい生活を心掛けましょう！

